

# 留 学 報 告 書

(受入れ交換留学生)

記入日：2019年03月21日

出身国	ドイツ
出身大学・学部 (和文及び英語)	(和) ゲーテ大学フランクフルト 日本学部 (英) Goethe University Frankfurt/ Japanese Studies
明治大学での留学期間	2018年9月～2019年2月

日本に留学しようと思った理由	ドイツの日本学部で日本の文化や歴史について学んでいるため、日本での日常生活を経験したいと思いました。それだけでなく、日本人の性格や習慣も詳しく知りたかったのです。そうして、それをドイツと比べ、両方の社会をよく理解できると思いました。
明治大学情報コミュニケーション学部を選んだ理由	ドイツで社会学を学んでいるため、日本の大学での社会的な授業を経験したかったのです。比較文化、ジェンダーについての授業に興味があり、情報学部コミュニケーション学部を選びました。
情報コミュニケーション学部・学生の雰囲気	情報コミュニケーション学部の授業の学生は初めからオープンで、気楽に案内をしてくれました。何か質問をしてもすぐに助けてくださってとても優しかったです。ゼミに入ってもグループに早く受け入れてもらえて、とても嬉しかったです。
宿舎の雰囲気	□和泉 IH □狛江 IH <input checked="" type="checkbox"/> その他(東京女子学生会館) 寮はとても綺麗で、共同のキッチンを使ったため、他の留学生ととても早く仲良くなれました。寮で行われたハロウィンやクリスマスパーティも楽しかったです。その他ジム、コピー機、音楽室があったのも得点でした。
交友関係	寮で同じキッチンを使っていたので、初めからルームメイトと仲良くなれました。週末にはみんなで東京の観光しに行ったり、寮で料理をしたりしました。毎週明大オーケストラに通っていたため、そこでも友達ができました。その他、ゼミの学生と合宿に行って、楽しい二日を過ごせました。
学習内容・勉強について	一番面白かった授業はゼミでした。そこでは他文化について学び、たくさんの意見を聞くことができました。その他、ジェンダーと法の授業で日本でのジェンダー問題が話題となっていました。それについての他の学生の考えを聴くのはとても面白かったです。
課題・試験について	学期内の課題の量がちょうどよかったので、授業に集中することができました。学期末試験としてはレポートや試験があったので、準備が必要でした。でも興味がある課題だったので、たくさんのことを学ぶことができました。

大学外の活動について	寮の友達と東京を観光し、みんなで色々なフェスタにもいきました。その他、大阪、奈良、京都、札幌に旅行に行きました。大阪のタコ焼きがとても美味しく、奈良の鹿が可愛くて、札幌は寒かったけれど雪まつりが綺麗でした。
ある平日のスケジュール	起床 6時45分 授業 9時～12時 昼食 12時30分～13時30分 授業 13時30分～15時20分 オーケストラ練習 18時～21時 予習 22時～23時 就寝 0時
ある休日のスケジュール	起床 8時 ジム 8時30分～9時 ル～ムメイトと朝食 9時～10時 勉強 10時～11時30分 東京観光 12時～17時 夕食 19時
情報コミュニケーション学部で得たことや留学の感想	半年の留学の間に、情報コミュニケーション学部の教授や学生のおかげで有意義な時を過ごせることができ、とても感謝しています。興味ぶかい授業がたくさん取ることができました。寮生活も最高で、留学は忘れるがたい期間になると思います。
私の時間割	時間割表を公開します。

秋学期	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1限					日本語(1年) 作文B(和泉)	
2限			メディアの歴史			
3限			質的調査分析法			
4限		問題分析 ゼミナール				
5限						
6限						

